

## 広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

### 招 集

令和2年5月19日（火）午前10時 議場

### 出席委員（8名）

（委員長）奥 岩 浩 基 （副委員長）前 原 茂  
安 達 卓 是 石 橋 佳 枝 伊 藤 ひろえ 稲 田 清  
岩 崎 康 朗 国 頭 靖

### 欠席委員（0名）

### 出席した事務局職員

松下局長 土井次長 佐藤議事調査担当係長

### 傍 聴 者

今城議員 田村議員

### 協議事件

- ・今期の総括について
- ・その他

~~~~~

### 午前10時00分 開会

○奥岩委員長 広報広聴委員会を開会いたします。

本日は、今期の総括ということで、次期委員会に引き継ぐ内容につきまして、各委員の皆様から御意見いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

協議事件に入っていく前に、1の（2）に議会報告会について議題とさせていただいているんですけど、今回、4月の議会報告会を中止とさせていただきましたが、先にちょっと皆様の御意見を確認しておきたいんですけど、今期、残り6月までということであとわずかになるんですけど、今期の議会報告会は開催はなしということではよろしかったでしょうか。皆様の御意見を先に伺っておきたいなと思っておりますので。

前原委員。

○前原委員 やはり、こういう事態ですので、全国的な解除はあったんですが、コロナの終息というのがよくわからない、状況がわからないので、やはり今期については議会報告会は中止ということをお願いしたいと思っております。

○奥岩委員長 稲田委員。

○稲田委員 同じ趣旨でございます。今期に関しては完全な中止ということで、また6月からこの委員会のメンバーも変わりますので、そこで新たな部分は新たな部分、今期については中止ということでお伝えさせていただきます。以上です。

○奥岩委員長 ほかの委員の皆様も御意見がありましたら。よろしいですかね。

〔「はい」と声あり〕

○奥岩委員長 すみません、ちょっと順番を逆にさせていただきましたが、今期についての議会報告会はなしということ前提でお話を進めさせていただきたいと思っております。

それでは、協議事件1番、市議会だよりについて、皆様、御意見ございましたらお願いいたします。

伊藤委員。

**○伊藤委員** 市議会だよりについて、もっと皆さんに読んでいただける市議会だよりに思っているんですが、まだまだ文字が多くて読みにくいというような御意見もいただいているところがございます。以前も申しましたが、レイアウトについてやっぱり広報広聴委員会で少し協議する時間を取っていただきたいなと思っていたんですけども、やっぱりそれは難しいのでしょうかとちょっと思っているところですが、それをちょっとお聞きしたいと思っています。もし、可能ならば、やっぱり二時間、三時間なりでも取って、もっと市民目線で見やすい広報紙にするためにどうしたらいいかというようなことを、少し協議できればいいなと思っています。

**○奥岩委員長** 前原委員。

**○前原委員** 総括ということだと思うので、多分、我々の期に関してはそれはちょっと時間的に出来ないと思うんですけども、次の委員の方をお願いしたいということは、伊藤委員が言われたように、レイアウトとか文字数、特に議運で視察をさせていただいた、非常に参考になる広報紙もありましたけれども、余白というのを言われていました。やはり、文字いっぱいだと市民の方も読む気にならないということになりますので、その辺を時期の方々にお願いしたいなと思っております。

**○奥岩委員長** はい、ありがとうございます。ほか、ありますでしょうか。

安達委員。

**○安達委員** 委員会の中で議論をさせてもらう中で、なかなか解決点が見いだせない点については、内容も含めて、今、伊藤委員や前原委員も言われたんですが、レイアウトや文字数、それからそれぞれの印象の度合いがなかなか到達点が見いだせないものなんだろうなと思いつつ、そうはいっても委員会が設置されたわけですから、我々この期でこういうところを、総括にありますような内容を盛り込むのに、少し自分は見識、意識が低かったかなと思っています。ただ、逃げ道じゃないですが、なかなか到達点が見いだせないものだろうなというのと、一点、県政だよりやそれらを見ている中で、市の広報がつけられる市政だよりと議会だよりは、どっかでは似てなきやいけないところはありますが、どっちかというとな市のほうは行事日程が網羅されるものが多いんですが、我々は議会が何をしているかっていうところを市民により広く訴えるのには、まだまだ議論すべきところがあるなという思いが今、総括の中で自分なりに思ったことです。なかなか到達点が見いだせなかったです。以上です。

**○奥岩委員長** 石橋委員。

**○石橋委員** なかなか一致して前に進むということが難しいところもありまして、意見もいろいろ分かれるところもありまして、早急にはこれだということにはいかないかもしれませんが、周りの市民の皆さんの意見も聞きながら一歩ずつ前に進むということで、次期の方にも検討していただければというふうに思っております。議員自身が原稿を書くようになったというのは、これはこれで今期の一つの前進なのかなというふうに思っています。以上です。

**○奥岩委員長** ほか、ございますでしょうか。

伊藤委員。

**○伊藤委員** もう一つ言わせてください。総括で、今期に限ってということであれば、最近表紙がとってもシンプルになって見やすいついていうような評判はいただいておりますので、それは評価できる場所ではないかなと思っております。今までは、ちょっといろいろな、文字数が多かったりしたところもありますけれども、表紙はとってもシンプルになって、手に取ってみたいくなるというようなところでは大きく変わったところではないかなと思っております。あと、議会報告会で、例年ですと議会だよりについてもいろいろな御意見をいただく機会がございましたが、今回は報告会がなしということで、そこら辺のところの、市民の皆さんから御意見をいただく部分ができなかったので、次回はできればアンケートとかできる範囲で取っていただいて、皆さんの御意見をいただいて、ちょっとずつ変えていけたらなと思っております。

**○奥岩委員長** ほか、ございますでしょうか。特にならなければ、今、皆様からいただいた御意見と、今期、いろいろと協議してきた案件につきまして、委員長、副委員長のほうで取りまとめさせていただきまして、次期広報広聴委員会委員長・副委員長さんに私と前原副委員長のほうで引き継ぎを行いたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○奥岩委員長** ありがとうございます。

それでは、続きまして、同様に今期の総括についての（２）番、議会報告会についてを議題としたいと思います。

稲田委員。

**○稲田委員** ２点あるんですけど、その前にイメージするものの概略から説明させていただきます。何度も委員会で言ってきたことなんですけど、現在４ブロックに分かれてとかあるんですけど、私は大きいものを１つ開催するほうに流れを変えていったほうがいいのではないかと考えております。それを踏まえての、あくまでも次期に送っていただける提案事項でございますが、今日、お配りいただいております、御準備ありがとうございます、資料のはぐってもらって１ページ目です。委員会要綱のほうですけれども、まず第３条のところで、人選ですね、毎回この委員会、１年に１回入れ替わるんですけども、なかなかそこが円滑に行かない背景もあつたりしておりますので、この３条の（１）が副議長、こちらはもう固定で、（２）の常任委員会とありますが、かなうことであれば正副委員長に出てきていただいて、（３）の議会運営委員会の部分は委員長さんがいいのか副委員長さんがいいのか何らかのバランスを見てがいいのかは、ちょっとここまでは言及が今できませんけれども、ということを考えております。というのは、前段に戻りますけど、報告会は各常任委員会ごとで報告されて、そこに決算であるとか予算であるとか１年間の流れであるとか、もし可能であれば双方向で将来に向かって市民の方と意見を交換する場なのもあれば、やっぱり正副委員長がその話を、説明もして、また受け取るというのが非常にいい流れではないかと考えております。ですので、自動的にと申しますか、６月にだいたい、１年に１回我々の常任委員会の所属委員がかわるときに、広報広聴委員会はもう自動的に決まるという流れをつくっていただければなと思っております。

それから、２点目になりますが、めくっていただいて今度は開催要綱のほうなんですけど、３条、４条、５条にまたがるんですけども、まず３条のところで班の数は４とあり

ますけそ、これは市内4ブロックに分けて、その地域の課題もあることだろうし、こちらから出かけて行くということでこのような格好になっていると思いますので、これは否定するつもりはないんですけども、なかなか地域によって参加される人数もまちまちだったりしますので、私は大きい会場で市内で1カ所がいいと思いますので、ここは見直していただければありがたいなど。4条も、それに伴って何らかの変更が必要かと思いますが、年1回の部分は変わりありません。第5条、私も以前資料をつくらせていただいたときに、これをこのままやりますと、すごい量なんですね、六百億、七百億の予算や決算に関すること、もちろん細かくつくるわけではありませんけれども、果たしてそれを聞かれている市民の方で、中には、あんたたちが説明している内容はホームページに載せとけばいいのであって、我々は他のことを言いたいんだと参加される市民の声も私にもかなり、それは重たいものとして残っておりますので。こうやってうたっておりますと、我々はこれをやらざるを得ないと、来られる市民の方は特段、こう言うては誤解を招くかもしれませんが、ここではなくて、ほかのテーマにもっと切り替えたほうがいいのではという提案があったので、したがって3条、4条、5条の部分を、冒頭申し上げました委員会なら委員会でテーマを絞ったものに切り替えていくには、ちょっとこの部分は修正変更が必要ではないかということを経ひ次のところに、たくさんしゃべって申しわけございませんでしたが、申し送り、提案の場を委員長、副委員長の場で次の方に送っていただければと思います。以上で終わります。

**○奥岩委員長** ありがとうございます。

岩崎委員のほうから別途資料をいただいておりますが、こちら議会報告会の提案ということで受けておりますが、お願いしてよろしいでしょうか。

岩崎委員。

**○岩崎委員** どちらかと言えば、その他で結構です。

**○奥岩委員長** その他でよろしいですか。

**○岩崎委員** これは直接に申し送りの総括ということではないので、すみませんが。

**○奥岩委員長** では、その他のほうでさせていただきます。

稲田委員。

**○稲田委員** 補足ですみません、あくまでも提案として、次のまた6月に新しい委員さんになられますので、拘束力というものは一切発生しないのは分かって言っております。

あとは手続上、現在の正副委員長が担われるのか、多分次の期になるとと思いますが、恐らくは手続上は代表者会等々の場も経なきやならないと思いますので、これからの一年というよりもこれからの2年間くらいの幅があってもいいのかなと思っております。急に来年度からこうせよというわけではありませんので、じっくりそこは向こう一年ないし2年かけていただいて、もんでいただければ非常にありがたいということです。以上です、すみませんでした。

**○奥岩委員長** はい、ありがとうございます。ほか、議会報告会につきまして御意見ございますでしょうか。特によろしいですかね。

それでは(1)の市議会だよりについてと同様に先ほど出ました御意見と今期の委員で出ておりました意見等、正副でまとめさせていただきますして、次期広報広聴委員委員会へ引き継ぎをさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

では、総括につきまして、その他ございますでしょうか。議会日より、議会報告会に限らずというところで。よろしいですかね。

〔「はい」と声あり〕

**○奥岩委員長** それでは、協議事件2番、その他につきまして、岩崎委員お願いいたします。

**○岩崎委員** すみません、お時間いただきます。ちょっと皆様にぜひ情報提供してみたいと思っております。これは、申し送りでも何でもありませんが、ただ非常に有効な、近隣の鳥取市の状況でありますので、ぜひ参考にさせていただいて、またこういうことも本当に近場でやっておられるということも念頭に入れていただきまして、できれば次期も共有していただければという思いで、皆さんにちょっと情報提供したいと思います。

これは、お手元の資料にありますように令和元年度鳥取市議会議会報告会・意見交換会報告書となっております。先般、春に行われたました鳥取県議長会におきまして、鳥取市役所に行ってみりました。ちょうど議長を通じて上杉元議員、元議長のほうから情報提供で資料提供もいただきました。鳥取市議会は、一昨年のお話を実際にしまして、鳥取市議会としては非常に大卒の議会報告会も過去にやっておりましたけども、なかなか人数的にも集まらないという問題もありまして、トークカフェというような項目で、一般の方に広く募集して、本当に気軽に対話ができるようなトークカフェっていうのも、現在も進行中でやっております。

もう一つ、今回この報告書に上げましたように、これは高校に出向いて行って議会報告会と意見交換会をするというものでございます。1枚めくっていただきますと、上段でこれはどういうものかということで目的等書いてございますけども、選挙権の年齢が18歳以上に引き下げられたということもございまして、主権者意識の向上を目指して、対象者を高校生、大学生ということで絞らせていただいて募集をする、開催場所は各校に出向いていくということで考えておられます。

下に下がってもらって大きな2番、議会報告会、これは意見交換会の時間を大幅に確保したいということで、議会報告会自体は5分程度で終わらすというふうに説明を受けました。

大きな3番、意見交換会、ここが非常に時間を取って、しっかりと議論をするということです。議論を深めるためにトークカフェ形式、ワールドカフェ方式で行いまして、皆さんが意見が出やすいようにということで進められております。

以下、2枚目以降は、鳥取城北高校を始め、それぞれの高校から上がりましたことをまとめたものでございます。後ほどごらんいただければ参考になるかなというふうに思います。特に、例えば城北高校の所見の部分、一番下ですね、所見はこの議会の担当者、議員がいろいろ考えられたことではあると思いますが、非常に積極的にはつらつとした意見を聞くことができ大変よかったとか、議員がそれぞれのテーブルに入って意見交換、実際対話できたということで大変よかったと。それから、全体的にいい雰囲気でのこの会議が行われた、大変有意義であるというような御意見が結構ありました。なるほどと思いました。

米子市議会がこれを目指すべきというわけではありませんが、大変参考になると思っておりますし、この鳥取県内の鳥取市さんがこれだけ頑張っておられるんだなということで、一応御認識をいただきたいなというふうに思いまして、ちょっとぶしつけながら報告書と

いうことで報告に変えさせていただきたいと思います。皆さん、どうぞよろしくお願ひします。以上でございます。

**○奥岩委員長** ありがとうございます。せっかく岩崎委員からいい御提案をいただきましたので、先ほど協議事件1番につきましては締めさせていただきましたが、そちらの議会報告会のほうの今期の総括のところで一事例として、こういったのも参考にしてみてもということで、させていただけたらと思いますが、皆様いかがでしょうか。よろしいですか。

〔「はい」と声あり〕

**○奥岩委員長** 鳥取市議会さんの意見交換会につきましては、今期だけではなく、前期の伊藤委員長のときから参考にしてみてもどうだというような、広報広聴の広聴の部分をもう少し強化していく必要があるのではないかとというような話もしておりましたので、今後、広報広聴両方、広報の部分も広聴の部分も強化していかなければならないと考えておりますので、貴重な資料提供ありがとうございました。

ほか、その他、事前には伺っておりませんがございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○奥岩委員長** それでは、特にございませんで、以上で広報広聴委員会を閉会したいと思います。

**午前10時19分 閉会**

米子市議会委員会条例第29条第1項の規定により署名する。

広報広聴委員長 奥 岩 浩 基